

	NPO 法人 京都観光文化を考える会 <b>都草だより</b>	第34号
		発行人：坂本孝志
		編集人：西野嘉一
		発行所：京都市上京区 下立売通新町西入 京都府庁旧本館2階
		電話：075-451-8146

## ■ 岡崎・市電コンシェルジュ



12月5日(土)、「岡崎・市電コンシェルジュ」がオープンして、都草による案内業務が始まりました。

京都市は、リニューアルオープンした京都市動物園をはじめ京都市美術館やロームシアター京都などの再整備を進めています。そして岡崎にある諸施設や平安神宮、南禅寺など周辺の観光スポットを含めた総合案内や情報提供を行って、文化ゾーン岡崎地区への来訪者に複数の施設を周遊してもらい、賑わいづくりや歩いて楽しい岡崎の実現を推進しています。

「岡崎・市電コンシェルジュ」の車両は大宮交通公園にあった、かつて京都市内を走っていた市電車両を改装して移設したものです。このたび案内業務を都草が委託され、プロジェクト推進

の一翼を担うことになりましたことは、大変誇らしいことで嬉しい限りです。そして創立以来取り組んできました都草や会員皆さんの日々の活動が、高い評価を得ている証であると思っています。

案内業務は、部長の伊藤義男さんをはじめ20名の担当者が一日2名体制で担当し、当分の間は月曜日を除く毎日となります。

当案内所はその運営主体や目的、業務量などから、都草の最も重要な受託事業のひとつになると思います。会員の皆さまのご支援をよろしくお願いします。(理事 高橋 明俊)

「岡崎・市電コンセルジュ」の責任者にお声がけをいただき、責任の重さに躊躇いたしました。自分を成長させるためになると考え、お引き受けすることとしました。施設の図面を基に京都市と連携を取りながら「案内マニュアル」を作成しました。案内業務をスムーズに運営していくため、オープン前日の12月4日に完成後の市電の中で現地説明会を開催しました。市電内には、案内用のバス路線図や地図、施設のイベントパンフなどが数多く用意されています。パソコンを使用しての毎日のイベントの掲示作業や業務日誌の作成など、慣れるまで大変な状況でした。幸いにも、以前、コンピュータ関係の仕事をされていた須田信夫さんに毎日の指導をお手伝いしていただくことができ、無事にスタートを切ることができた次第です。

今後は、担当の方々の能力を遺憾なく発揮していただき、皆さんに喜んでいただくと共に信頼される岡崎コンシェルジュにしていきたいと思っています。(会員 伊藤 義男)



## ■ 岡崎・市電コンシェルジュを担当して

都草に入会して2年程ですが、JTBのガイドを経験してから、いろいろやってみたくて欲が出てきました。木屋町二条の「がんこ高瀬川二条苑」でお庭の案内をしていましたが、そこを辞めてからは時間も出来たので、世界人権問題研究センターのガイドになり、そして今回「岡崎市電コンシェルジュ」のガイドを担当する事になりました。市電の中が観光案内所ということで、市電を懐かしむ地元の方も多く来られますが、よく質問される

のが市バスの乗り場や路線です。一日乗車券を使いたいのでどうしてもバスで…という声をよく聞きます。分かりやすい交通案内と共に、岡崎の魅力や、周辺の観光地もお伝えしたいと思っています。(会員 富楽 明美)

## ◆◆ 忘年会 ◆◆



12月21日に東急ホテルで開催された忘年会に始めて出席いたしました。東急ホテルに着きますと、昼間の忘年会のためか他の会合は無く都草の貸切でした。クロークがありましたが預けずに皆さん脇目もふらずに会場に向かって行かれます。

会場がどこであるか、また中にハンガーラックが十分に用意されている事を皆さん十分にご存じの様子です。座席のくじを引いて座ると偶然隣になったにもかかわらず和気藹々とされていました。今まで参加した忘年会の中でも特に皆さんが仲良くされていると感じました。挨拶と乾杯も楽しく、料理が出てきますと皆さんで取り分けていただき、誰か1人に押しつけるのではなく協力してスムーズに進みました。そして、びっくりしたのは淀川十石船船頭の舟歌でした。伝統文化を忘年会と言う場で引き継がれていて都草らしいと思いました。さらにクイズでは皆さんの知識が京都のみならず全国にも及び奥深いと感じました。大変素晴らしい会に出席させていただいて本当にありがとうございます。また来年もよろしくお祈りします。(会員 寺内 博紀)

## ◆◆ 第15回 文化交流会「西陣の町家・古武邸」◆◆



10月26日第15回文化交流会もキャンセル待ちが出るほどの盛況でした。古武さんは町家が壊されていく危機感で購入されギャラリーとして活用されています。最初に古武さんから、ユニークな町家の模型などを使った話がありました。お向かいさんは桂昌院ゆかりの本庄家ですので、次に桂昌院お玉さんにまつわる「玉の輿」の云われなど会員の富田さんから、話がありました。そのあと、町家の邸内を見学し琳派400年に因んだ虎屋「竹と虎図」羊羹で抹茶を頂きました。最後に、近くの西陣中央小学校にある観世稲荷、井戸などを見学する事ができました。会員の文字さんによると、観世さんの土地に小学校が建てられたとの説明でした。部会では魅力ある催しにするため、お茶席でのお菓子など、あれこれ検討して実施いたしました。ご参加頂き有難うございました。人数の都合で参加出来なかった方には、申し訳なく、次回ぜひご参加下さいますようお願い致します。(会員 須山 里己)

## ◆◆ 現地研究発表会 平安神宮 ◆◆



平安神宮の建物&庭園のお話shiに誘われ参加しました。初めに神職の方から玉串で奉納の作法を教えて頂いたうえで、デモンストレーションを何度もして頂きました。次に平安神宮のお庭と生態系のお話を伺いました。造園後120年が経つ現在では、あまりにも多様な動植物が息づいていることにまず驚きました。バードウォッチをしていますので楽しまさせていただきました。今後はじっくりとお庭の設計も確認しながら生き物も観察していきたいと思ひます。(会員 齋藤 満恵)